

令和8年度
地域福祉のコーディネータースキルアップ研修（専門研修Ⅰ）

「つながり」を支える

定員
40名

～ひきこもり当事者への支援とCSWの役割～

内閣府の調査によると、現在日本では15～64歳の50人に1人、約146万人がひきこもり状態にあると推計されています。
（2022年度「こども・若者の意識と生活に関する調査」より）

ひきこもりに至る背景や抱えている悩みは一人ひとり異なり、その人に応じた多様な視点からの理解と、幅広い支援が求められています。

本研修では、ひきこもり当事者への支援・研究に取り組む講師を迎え、講義や演習を通して、ひきこもり問題への理解を深めます。さらに、「ひきこもり当事者が望む支援」や「地域福祉コーディネーターに期待される役割」について考えながら、地域で実践できる支援のあり方を学びます。

11.2月 13:30～16:30

お申込みは
こちら



会場

Zoomによるオンライン

受講料

3,000円／1人

※振込先は受講決定通知メールをご参照ください。

対象

概ね2年以上の相談業務の経験のある地域福祉のコーディネーター、または社会福祉の現場で、相談職として従事している福祉専門職等

締切

10月20日（火）17：00

研修プログラム

13:30～14:35 講義

14:35～14:45 休憩

14:45～15:15 実践報告

15:15～16:10 グループワーク

16:10～16:30 まとめ講義

※プログラム・時間は変更となる可能性があります。

講義 「ひきこもり当事者に対する支援」



大阪公立大学
都市科学・防災研究センター
大学院 現代システム科学研究科
教授

野村 恭代 氏

実践報告

柏原市社会福祉協議会
フィールドこねクト



【地元企業×社協×行政】

社会に出ることに不安を抱える方などが社会と繋がる「最初の一步」となるための取り組み。

グループワークではCSW同士で
意見交換ができます！

目指せ！

CSWマイスターへの道

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）マイスターとは…

制度の狭間や複数の福祉課題など、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の解決に取り組むCSWのうち、より高度な知識・技術・経験を有した府知事から認定される専門職です。大阪府内の各地域において、CSWとしての意識向上と活動の活性化を図り、地域福祉の一層の向上に寄与することが期待されています。

1

■7月～8月に開催（研修グループ主催）■ 地域福祉コーディネーター 基礎研修

【修了要件】5日間のプログラムを**すべて**受講すること

本研修

2

■11月～2月に開催（研修グループ主催）■ 地域福祉コーディネーター スキルアップ研修（専門研修） ※テーマ別2回、応用編2回 計4回

【受講要件】概ね**2年以上**の相談業務の経験のある

地域福祉コーディネーター、

福祉現場で相談職として従事する福祉専門職 等

【修了要件】計4回研修のうち**3研修**（9時間）以上を受講すること

★府社協会長名の修了証書発行

3

■10月～11月頃開催（社会福祉施設経営者部会主催）■ CSWマイスター研修 ※2日間 計8時間／内容：専門的講義＋専門的演習

【受講要件】①CSWとして3年以上の実務経験があり、法人理事長の推薦のある者

②大阪福祉人材支援センターが主催する**スキルアップ専門研修**の修了者

【修了要件】2日間のプログラムをすべて受講すること

★大阪府知事CSWマイスター認定証の交付